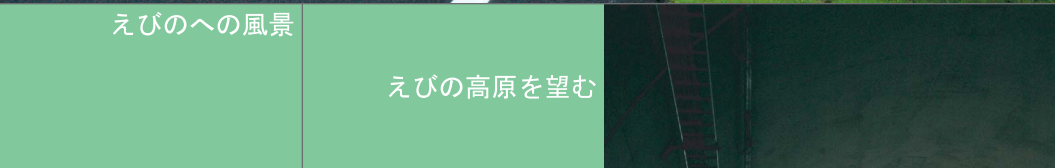




えびのへの風景



えびの高原を望む



柔らかな中央分離帯

加久藤トンネル(Ⅱ期線：下り線)施工の特色
～快適な走行に向けて～

加久藤トンネルえびの側坑門は、北に上る人々にとっては、24ものトンネル群が連続する山岳地帯への入口となり、南に下る人々にとっては、さわやかな高原に向かった開放的な出口となります。このような特徴を最大限に活かし、周辺の地形と調和したエントランス空間となるようにデザインしています。

山の地形と坑口

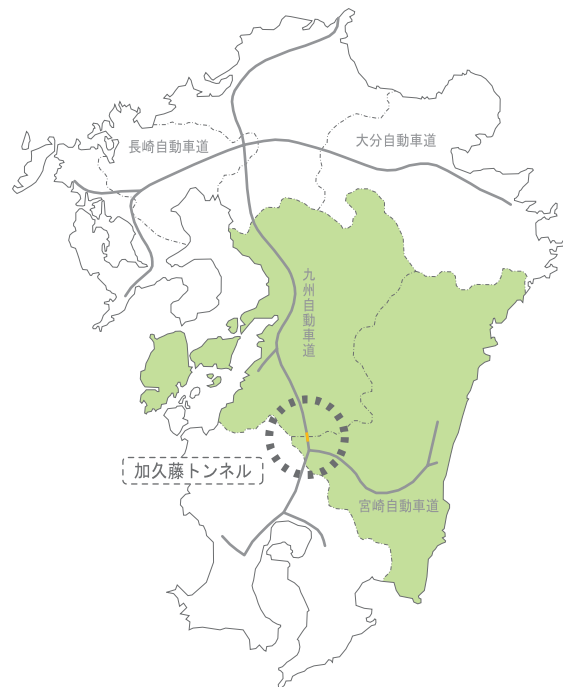


トンネルが出来るまで

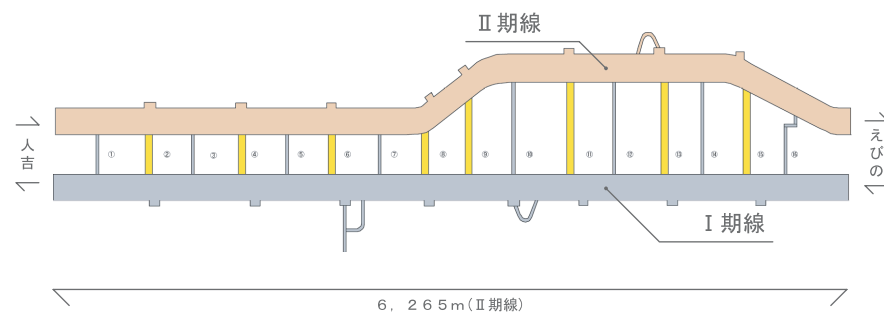


位置図

トンネル概要



概略平面図



工事概要

加久藤トンネル(下り線)は、九州自動車道人吉IC～えびのIC間に位置し熊本・宮崎県境を東西に連なる標高約700mの山地を標高約330mでほぼ南北に貫く延長約6,265mの長大トンネルです。この工事によって、平成7年7月から対面交通で営業されている加久藤トンネルの4車線化が完了し、人吉IC～えびのIC間がより快適な高速道路として生まれかわります。

なお工事にあたっては、

- ① 施工中に営業線トンネルで緊急事態が発生した場合、お客様の避難経路を確保する。
- ② 営業線トンネル施工記録から施工中の施工中の出水や変位が予想され、これらによる営業線トンネルへの影響を防止する。

上記の課題を解決するため、トンネルの平面的な位置関係は、大きな変位が予想される南側(えびの側)の約半分の区間で避難坑と本坑を分離させました。

[協力]

日本道路公団九州支社八代工事事務所
鹿島建設(株)・戸田建設(株)・不動建設(株)JV
前田建設工業(株)・東急建設(株)・(株)さとうベネックJV
世紀東急工業(株)・(株)渡辺組JV
大成ロテック(株)・北川ヒューテック(株)JV
沖電気工業(株)
(株)九電工
信号器材(株)
(株)ハルロード
宝菱産業(株)
西日本興業(株)



加久藤トンネルは延長が6, 265mで、全国の高速道路において4番目に長いトンネルです。運転者はトンネル内視環境(景色)に変化がなく、単調さを感じることから、今回タイル壁内にトンネル出口までの距離数を表示し、更にその直近に色付の補助照明(ランドマーク照明)を設置しました。



えびのからの風景



人吉からの風景



人吉への風景



トンネル照明



ジェットファン



ＩＴＶカメラ



非常電話



消火栓



火災検知器



インテリアのデザイン



誘導標示板



避難連絡坑



内装タイル